長野県社保協ニュース <19-8>

2014年11月20日(木) 長野県社会保障推進協議会

<事務局>長野市高田 276-8 県労連会館 1 階 TEL 026-223-1281 · FAX 026-223-1291

http://www.n-syaho.com E-mail: naganosyahokyou1281@star.ocn.ne.jp

明日21日 国会解散!

総選挙(12/2公示12/14投票)へ!

消費税 10%増税中止!社会保障改悪阻止!

安倍暴走政治に厳しい審判を!



安倍首相は、18日夕方記者会見し、来年10月の消費税10%引上げを 先送りし、2017年4月に「確実に実施する」と明言し、そのことを含め アベノミクスの経済政策の推進について「国民に信を問う」として衆院 を21日解散すると表明しました。

安倍首相の衆院解散表明は、自らの経済政策の失敗や民意を背き強行してきた暴走政治で国民の批判と世論が高まっている中での「追い込まれ」解散です。主権者・国民が安倍暴走政治にストップをかけ、自公勢力に厳しい審判を下し、政治を変える絶好のチャンスがやってきました。

私たち長野県社保協に結集する各団体は、自らの要求を掲げ、要求実現・国政革新めざし、超短期の総選挙の活動を強めていきましょう。

国保連続学習会第2講座開催し、35名参加

「地域実態がわかる国保データーをつくってみよう!」

長野県社保協は、11月15日(土)国保連続学習会第2講座「分析・実務編」を開催しました。当日の参加者は、国会解散・総選挙が近い情勢の変化もあり、予定者が若干名減りましたが35名でした。第1講座とあわせるとのべ80名の参加者になります。

第2講座は、分析・実務編として「地域実態がわかる国保データーをつくってみる」ことを目指したものでした。講師は、前保険医協会事務局長で小海町国保運営協議会委員の新津俊治さん。新津さんは、小海町のデーターはもちろん長野市、佐久市、生坂村の国保データーを入手し、



調査・分析した結果をもとにオリジナルの資料提示しながら、住民サイドにたった国保データーをいかにして作ってみるか、貴重な課題提起をしました。講義のあとの質疑も活発に行われました。

「予算と決算との比較など国保を見る視点と知識を新たに認識でき良かった」「階層別所得データーの入手にチャレンジしたい」「4自治体の具体的データーをもとに話して頂き参考になった」などの感想が聞かれました。また、連続学習会などとりくみの継続への要望や医療費の都道府県単位化の具体的影響についての学習の要望もありました。

いい介護の日(11月11日) 介護なんでも無料電話相談 実施



長野県社保協は、中央社保協の提起も受け、11月11日(火)いい介護の日に「介護なんでも無料電話相談」を実施しました。当日は、県民医連、県医労連(長厚労)のケアマネ・MSW、県労連の労働相談員、県推協の障害者相談員の皆さんが配置されました。しかし残念ながら今年度の相談件数は2件に止まりました。そのうち一件は、親を介護している中年女性からの相談でした。マスコミを活用しての事前告知活動が徹底されなかったことなどが反省材料でした。

尚、この日は、全国各地でも電話相談が実施されました。当日昼にNHKの全国ニュースにも放映され、東京会場の相談会では電話が鳴りっぱなしの状態だったそうです。

介護保険をよくする信州の会 結成のつどい (11/29)

開催日真近か!

もう一回り広く、多くの方に声をかけ成功させましょう!

